

1 これまでの経緯

・新川崎・鹿島田駅周辺地区は、大規模共同住宅が複数整備され、子育て世代を中心に人口の増加が進んでいるため、令和7年4月開校を目標に新設小学校の整備を進めている。  
 ・令和2年度に基本計画を見直し、「地域と共に、ひとや環境にやさしい未来を創る次世代小学校」を基本理念とし、(1)高機能かつ多機能で弾力的な施設環境の確保、(2)地球環境へ配慮し、持続可能な社会の構築への貢献、(3)地域の交流や多様な活動を支える、安全・安心な地域コミュニティの核の形成 を基本方針としている。

■令和2年度以降の取組

令和2年度	学校用地取得、基本構想・基本計画の見直し
令和3年度	基本設計完了
令和4年度	立替施行の協定締結（川崎市まちづくり公社）、実施設計完了

2 工事契約の締結

・一般財団法人 川崎市まちづくり公社において、令和5年4月10日付けで建築工事契約を締結  
 その他、電気設備工事、空調設備工事、衛生設備工事、昇降機設備工事の計5契約を締結して工事を実施する。



※建築工事に関する内容は以下のとおり。

(1) 工事名

仮称新川崎小学校新築工事

(2) 工事場所

川崎市幸区新小倉 545 番 83、84、86

(3) 契約方法

総合評価一般競争入札

(4) 契約金額

6,820,000,000 円（消費税及び地方消費税含む。）

(5) 履行期限

令和7年1月15日

(6) 契約の相手方

山根・野州・ハヤカワ共同企業体

代表者：株式会社 山根工務店

構成員：野州工業 株式会社、株式会社 ハヤカワ

(7) 構造・規模

ア 校舎・体育館 鉄骨造 地上4階建て 19.75m

イ 屋外倉庫 木造 平屋建て 3.47m

(8) 建築面積

6,459.53 m<sup>2</sup>

(9) 延床面積

17,660.82 m<sup>2</sup>

3 通学区域の検討状況

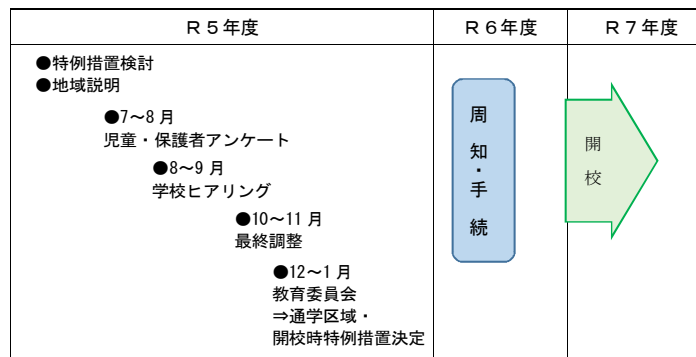
(1) 児童推計による検証

・令和13年度頃にピークを迎え、予測児童数は約1,300人、予測学級数は約40学級を見込む。  
 ・少なくともピークが緩和するまでは大規模共同住宅が建設される地域のみを通学区域とする必要がある。

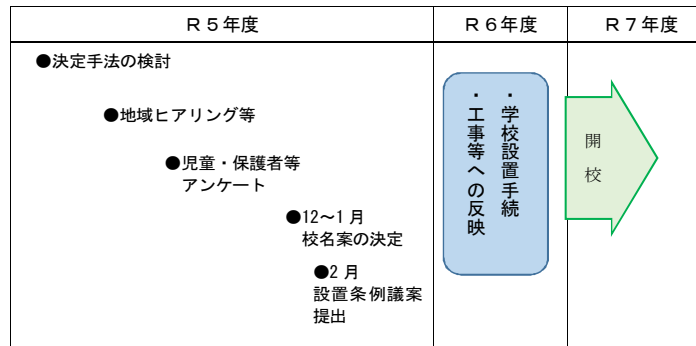
年度	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
児童数	581	790	993	1,149	1,238	1,284	1,306	1,281	1,208	1,137
学級数	19	26	32	36	39	40	40	39	37	35

(2) 検討スケジュール

・通学区域の検討内容や基本的な考え方について、アンケート等の実施前に周辺地域（主に小倉3丁目地域）へ説明  
 ・大規模共同住宅から、すでに小倉小学校及び東小倉小学校へ通学している児童に対する開校時特例措置を検討（児童・保護者を対象としたアンケートを実施）  
 ・アンケートに基づき、学校ヒアリング及び調整の実施



4 校名の検討について





## 仮称新川崎小学校 落札業者一覧

	工事名	落札業者	予定価格(円/税抜)	落札金額(円/税抜)	落札率	備考
建築	仮称新川崎小学校新築工事	山根・野州・ハヤカワ共同企業体	6,216,634,000	6,200,000,000	99.7%	
電気	仮称新川崎小学校新築電気設備その他工事	丸井・光陽共同企業体	811,943,000	791,000,000	97.4%	
衛生	仮称新川崎小学校新築衛生設備その他工事	研空・京急電機共同企業体	389,876,000	360,000,000	92.3%	低入札価格調査実施
空調	仮称新川崎小学校新築空調和設備その他工事	伸栄・笠倉共同企業体	811,704,000	768,200,000	94.6%	低入札価格調査実施
昇降機	仮称新川崎小学校新築昇降機設備工事	三精テクノロジー株式会社	32,341,000	32,000,000	98.9%	

税込 8,966,320,000 (円)